



第62号

令和2年11月15日

むらかみ

市議会だより



第3回定例会

令和元年度一般会計決算審査……………	2～3ページ
市政を問う!!15人が一般質問……………	4～12ページ
委員会の審査報告……………	13～15ページ
議決結果……………	16～17ページ
新型コロナウイルス感染症対策に関する決議……………	18ページ
閉会中事務調査……………	19ページ
インタビュー……………	20ページ

市民の宝 輝く瞳

荒川中学校体育祭

9月5日、晴天に恵まれ体育祭が開催されました。
3密を防止することが求められているコロナ禍での体育祭でしたが、密になる種目ではフェイスシールドの活用や間隔をとるなどして対応をしていました。例年どおり全校生徒が一丸となって、競技や応援に力いっぱい取り組む姿が見られました。

の成果を審査

令和元年度一般会計歳入歳出決算認定が、議長を除く全議員で構成される「一般会計予算・決算審査特別委員会」に付託され、それぞれ総務文教・市民厚生・経済建設の各分科会で慎重に審査されました。

6日間で行われた質疑のうち、主なものを紹介します。

歳入

・市税

問 不納欠損の中身の分析や生活困窮者への対応は。

答 5年経過により時効となるものや、滞納処分により生活を困窮させるときは滞納処分を停止する場合があります。3年経過したときには不納欠損となる。生活困窮者への対応では、納税相談により納税計画をたてていただくが、多重債務などにより対応できない場合は、福祉課や関係機関等へつなぐようにしている。

・使用料及び手数料

問 スケートパーク使用料の具体的な内訳は。

答 アリーナ、トレーニングコーナー、ボルダリング、ラウンジコースの個人使用料約360万円、貸切り等の占有利用料約91万円、ボルダリングシューズ等の用具貸出料

約91万円、その他施設空調使用料等になる。



村上市スケートパーク

問 イヨボヤ会館の入館者数が減少しているが、イヨボヤの里開発公社が工夫を凝らしながら頑張っているが、厳しい状況であり、抜本的な対策が必要と思うが。

答 市にとっては大切な観光資源であり、観光客については、それなりの入込客があった。今後はさらに親しみを持ってもらえるよう努力していく。



イヨボヤ会館

・国庫支出金

問 マイナンバーカードの普及率と今後の対応は。

答 9月1日現在で有効保有数は7508枚で12・82%である。マイナンバーの受付期間延長や来年3月からの保険証としての利用開始から交付の増加が見込まれるので、体制を改善していきたい。



マイナンバーカードの見本

・県支出金

問 林業費補助金の森林病害虫等防除事業補助金について、昨今、松くい虫の被害が聞かえてこないが、現状は。

答 一時期、一部の下越海岸松林において松枯れが急増したが、これは、防除をいったん中断したことが原因であった。これを受けて、対策に力を入れてきており、近年は効果も現れ、被害木はそれほど多くはない。

・市債

問 長期スパンで捉えた場合、今後とも起債を同様に続けても良い状況にあるのか。

答 償還残高は減らしていく必要があるが、大型事業などにより起債額には波もあることから、起債額を抑制しながら事業実施に取り組む。

歳出

・総務費

問 交流・定住促進事業経費について、関係人口創出拡大事業における新たなモデル事業の取り組みや、事業として継続している活動はあるか。

答 山北地区の百姓やってみ

令和元年度 一般会計決算

344億円

隊は続いている。新たには中間支援組織が事業主体のモデル事業と、県が上海府地区で実施する事業がある。どちらもインターンシップの受け入れはコロナ禍となり難しいのが現状である。

・民生費

問 社会福協議会助成経費の内訳は。

答 運営費補助金として正職員12名、非常勤職員11名、嘱託職員2名の人件費と、山北ヘルパー事業へ300万円の計8238万9千円、事業費補助金として心配事相談と地域福祉推進事業に295万円の助成である。補助金交付要綱があり、8750万5千円が上限額となっている。

・労働費

問 女性就労環境向上事業補助金が平成30年度7社から令和元年度2社になり、約34万円の減少とのことだが要因は。

答 県のハッピーパートナーに登録している企業が対象となり、市内で40社ほどある。1企業が1回だけの補助ということであり、平成29年度5社、平成30年度7社、令和元年度2社となっている。引き

続き、補助金の周知をし、女性の就労環境が向上するようにしていきたい。

・農林水産業費

問 有害鳥獣対策として、熊スプレーを森林組合の方などに携帯してもらうことを検討したことはないか。

答 熊スプレーの有効性については認識している。農作物被害対策として必要ということであれば、2分の1の補助がある。森林組合については、自主的に対策をしているものと考えている。

・土木費

問 新しい村上総合病院の敷地内に路線バスの乗降場所はあるか。

答 幹線道路から村上総合病院の正面側の乗り入れから病院敷地に入り、玄関の手前にバス停留所があるので、そこで乗り降りすることになっており、通路には簡易的な屋根がつくと聞いている。

・教育費

問 特別教室のエアコン設置状況は。

答 パソコン教室には全て設置しており、一部の学校では音楽室にも設置されているが、

大半では整備されていないのが現状。維持費が掛かり財政的な負担は大きい。他市に比べれば設置が遅れているため、計画的に整備を検討していく。

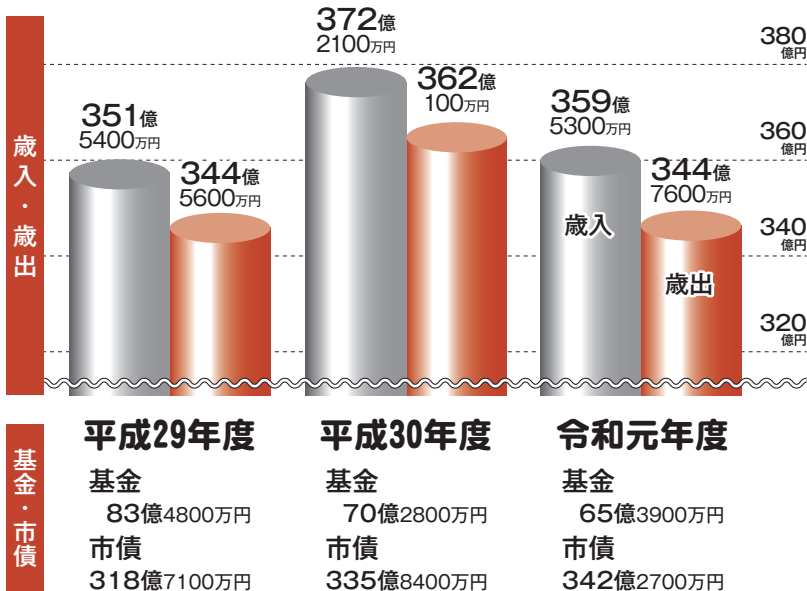
問 令和4年度民法改正により、成年年齢が18歳に引き下

げられるが、成人式についての検討は。

答 青少年問題協議会でも検討したが、18歳は進学の時期にぶつかることから、今のところ20歳を祝う会等で式典実施の方針である。

過去3年間の一般会計の決算額推移

※金額は100万円未満四捨五入で記載しています。



市政を問う!!

15人が
一般質問

9月7日・8日・9日の3日間の日程で行われた一般質問に15人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を質問順に掲載します。

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

1 上村正朗議員 **5**

1. 子どもの貧困対策計画の策定について
2. 障がい者基幹相談支援センターの設置について
3. 洋上風力発電について

2 山田 勉議員 **5**

1. のりあいタクシーについて
2. 企業誘致と工業団地について

3 小杉武仁議員 **6**

1. 骨髄提供ドナー助成制度の創設について
2. 豪雨災害への対策について
3. 犯罪抑止の推進について

4 渡辺 昌議員 **6**

1. 空き家対策の新たな取組について
2. 廃校施設の活用及び維持管理について

5 姫路 敏議員 **7**

1. 村上市三大祭りについて
2. 村上総合病院と道路などインフラ整備について

6 菅井晋一議員 **7**

1. 農林業の振興について
2. 旧香藝の郷美術館の活用計画について
3. 道の駅「朝日」拡充基本計画について
4. 旧ごみ処理施設の解体について

7 木村貞雄議員 **8**

1. 三面川、鮭文化の継承について
2. 今後も持続可能な村上牛ブランドについて
3. 日本一を目指した岩船米の取組について
4. 旧香藝の郷美術館の利活用について

8 鈴木好彦議員 **8**

1. コロナ禍に伴う財政について
2. 鳥獣害対策について

9 高田 晃議員 **9**

1. 会計年度任用職員制度の現況について
2. 中学校運動部活動の現状と課題について
3. コロナ禍における本市の財政政策について
4. 市職員の綱紀粛正に向けた取組について

10 佐藤重陽議員 **9**

1. 大町・市役所周辺における駐車場と公衆トイレ等の設置について
2. 村上市内企業実態調査について

11 河村幸雄議員 **10**

1. 消防団の再編について
2. 移住促進について

12 鈴木いせ子議員 **10**

1. 村上総合病院の開院について
2. 令和2年度の米政策について
3. 忠副市長の2期目に期待することについて

13 稲葉久美子議員 **11**

1. 農業の対策について
2. 学校教育の問題について
3. 医療の問題について
4. 「旧香藝の郷美術館」利活用の検討状況について

14 長谷川孝議員 **11**

1. withコロナに対応した元気あふれる活力あるまちを目指すことについて
2. 本市の子どもの貧困実態把握について

15 富樫雅男議員 **12**

1. 新型コロナウイルス感染症に対する医療体制について
2. 市役所窓口での各種申請手続きについて

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や、市ホームページから本会議の録画中継をご覧ください。



村上市 議会中継

<https://www.city.murakami.lg.jp/site/shigikai/gikai-chukei.html>



子どもたちに明るい未来を



上村 正朗 議員

問 子どもの貧困対策計画を速やかに策定すべきと考えるが。

答 未来ある子どもたちが、生まれ育った環境に左右されることなく、夢や希望を持って、心身ともに健やかに成長できるよう、子どもへの貧困対策計画を早急に策定したい。

問 計画どおり令和2年度末までに障がい者基幹相談支援センターを設置するべきと考えるが。

答 障がい者基幹相談支援センターは、地域における障がい者の相談支援の中核的な機関であり、相談体制を整備する上で大変重要な役割がある。設置に向けて、関係法人に対してセンターの人員配置への協力を依頼しているところである。

問 村上市沖で計画されている洋上風力発電について、村上市にとってのメリットおよびデメリットを伺う。

答 期待される効果としては、メンテナンス管理港としての岩船港の利用促進、建設時における地域雇用の創出、観光資源としての活用などが考えられる。他方、生物の生態系への影響、近隣住民の生活環境への影響、漁業への影響などを懸念する意見があることは承知している。

問 計画の進捗状況について、市民や市議会に対して情報提供に努めてもらいたい。

答 市民に対して積極的に情報提供を行いたい。また、市議会に対しても機会を捉えて、進捗状況を報告したい。



豊かな村上を次の世代に残したい



村上市のりあいタクシー

問 市ではバス事業者に対して生活交通確保対策補助金1億7390万6千円を交付しているが、胎内市のデマンド交通等の事業費は、運賃収入を除いて、昨年度は約6千万円である。のりあいタクシーについては、胎内市のように受付締切時間の緩和や統一料金にできない理由は。

答 本市では、交通事業者による路線バスおよび村上市地域公共交通活性化協議会が運行している「まちなか循環バス」と「せなみ巡回バス」があり、バス運行の他にのりあいタクシーを運行しており、胎内市とは異なる交通形態となっている。予約

を受け付ける時間の緩和は、配車対応や乗務員の確保が困難であるため対応ができないと運行事業者から回答をいただいている。利用料金は、乗車距離による料金設定を基本とし、公共交通機関であるJRやバス事業者との共存により、それぞれの交通ネットワークを補完する形で構築しており、現在のところ統一料金を導入することは考えていない。

問 「雇用の場の確保」が人口対策の基本だと思うが、日下地内のほ場整備で取得した創設非農用地7ヘクタールは「工業団地」として活用すべきではないか。

答 人口減少対策として、若者の働く場の確保も重要であるため、情報収集を重ねていくが、現時点では、この土地を企業誘致などのために利用を見直すことは考えていない。



山田 勉 議員

のりあいタクシーの改善を

骨髄提供ドナーへ理解と支援

問 白血病は抗がん剤や放射線治療でも効果が見られない場合、骨髄移植が最も有効な治療法となるが、ドナーと移植希望者の白血球の型が適合する確率は極めて低いことから、一人でも多くの方にドナー登録の理解と協力が必要になる。そこで、骨髄提供ドナーへの負担軽減のための助成制度を創設し、患者と善意あるドナー提供者に対するバックアップ体制を万全にすべきと捉えるが。

答 全国市長会では、骨髄移植を推進するため、骨髄ドナー登録者の拡大を図るとともに、骨髄ドナーの休業に対する支援制度創設等の社会環



あなたの力が命をつなぐ(資料:新潟県健康対策課)



小杉 武仁 議員

境の整備を国に対して求めている。本市では、ドナー登録の普及啓発としてホームページ等による周知や、県と連携しドナー登録会に対し、入会支援等の協力を行っている。

問 本市で支援制度に関する検討や、骨髄ドナー登録に対する啓発活動は見受けられないが。

答 ドナー支援制度に関しては、平成24年に検討したが制度創設までは至らず、ホームページでは平成26年に更新し、市報は平成25年の掲載が最後となっている。

問 ドナーへの支援は自治体にしかできないが、近年では周知さえもしていない現実をどう捉えているか。

答 ドナーの善意が患者に寄り添える仕組みが重要と捉え、多方面からサポートできる体制づくりを早急に進めていきたい。

空き家対策に新たな施策を



渡辺 昌 議員

問 市内の空き家の数や、管理不全となっている空き家の現状は。

答 本年9月現在で936件の空き家がある。そのうち管理不全の空き家が302件となっており、「村上市空き家等の適正管理に関する条例」および「村上市空き家等対策計画」に基づき、現地確認を行い、危険な状態にならないよう改善や危険回避の対応について所有者に対し繰り返し文書等でお願いをしている。

問 老朽化した空き家は早めの解体が必要であると思いが、空き家の解体費用の助成や、解体後の固定資産税の減免制度など、新たな制度を創設する考えは。

答 解体費用が高額であるため、なかなか解体の実施



国道に面した管理不全な旧店舗の建物(朝日地区)

に踏み切れないとの相談も受けている。解体費用の助成や固定資産税の軽減は、空き家の適正管理を進める上で有効な手段であると考えながら、負担の公平性を確保するという課題もあり、既に制度がある先進自治体の実態を検証しながら研究していく。

問 平成30年4月から運用されている全国版空き家・空き地バンクがあるが、今後参加する計画は。

答 全国版のホームページでは細かい更新作業が難しい。本市ではホームページでの丁寧な発信に重点をおいているので、全国版への参加は現時点では計画していないが、効果的で効果的な情報発信について、全国版の参加も含め検討する。

おしゃぎり修理に支援を



姫路 敏 議員

問 村上市三大祭りである村上大祭・瀬波大祭・岩船大祭が新型コロナウイルスの影響で中止となったが経済損失はどのくらいになるのか。

答 大祭中止に伴う経済損失は、観光消費で自治研究センター公開の観光消費単価によると昨年の三大祭りには約9万7千人が訪れており、約2億円の経済損失と推計。おしゃぎり運行に伴う経費調査では、1台に約110万円の経費が掛かり、全体で33台なので約3600万円の経済損失と推計。各家庭での来客おもてなし経費は、関係町内だけでも3千を超える世帯があり、少なくとも数千円単位の金額の消費が推測され、大祭中止に伴う経済損

失は非常に大きな金額になると考えられる。

問 各家庭の来客おもてなしについては想像の域を出ないが、約6割の世帯で3万円のおもてなしを行うと6千万円の経済損失となる。よって全体の経済損失額は約5億円になると見込まれるがどうか。

答 確かに屋台引返しを伴う祭りでは大きな経済が動くと思う。

問 おしゃぎり屋台は、地元経済に寄与しているため、屋台修理等は村上市が支援するべきである。高山市では屋台や格納庫修理に約3500万円に対応していると聞くが参考にしていたきたい。

答 それらも参考にし、村上市の補助金体制を再度確認し、どのような対応が良いのか検討してみる。



村上市三大祭りの一つ瀬波大祭



「地域の元気を創造する舞台」道の駅朝日

問 朝日地域館腰・三面地区のほ場整備進捗状況と、今後の見通しは。

答 意向調査や集落説明会などの結果、地元負担のない農地中間管理機構関連の基盤整備事業に取り組み合意形成がなされ、関係集落の土地所有者から同意確認を行っている。事業は令和2年度の農業農村整備事業管理計画へ掲載し、県に提出したところであり、長津地区は令和6年ごろ着手の見込みである。

問 旧香藝の郷美術館は、イベント的な活用はされているが、今後の具体的な活用計画は決まったか。市所有の美術品や日本玩具歴史館の収蔵

品の展示公開はできないか。

答 「市民と観光客の交流拠点」「子育て世代のファミリー層が屋内で集える施設」をコンセプトに地域の活性化を目指しており、議員提案の展示も利用形態の一つと考える。

問 道の駅「朝日」拡充基本計画の計画実現に向けた、現状と方向性は。

答 具体的な実施計画の精度を高める検証作業を行っている。国と整備範囲等の基本協定を締結し、連携した整備を進める。計画の令和5年度施設オープンは厳しいが、朝日温海道路の進捗状況等を踏まえ対応する。

問 旧ごみ処理施設の早期解体を望む地域住民の思いを理解し、次年度予算計上の考えはあるか。

答 関連工事となる残渣撤去・運搬処理と合わせ事業を進める。工事設計委託業務から順次着手する。



菅井 晋一 議員

道の駅朝日拡充計画の推進を

鮭文化の継承を



鮭も人も帰るふるさと、村上の鮭文化を

問 新型コロナウイルス感染症の影響で本市への入込客数が減少している中で、本市の鮭文化についてはどのように取り組んでいくのか。

答 緊急事態宣言の区域が全国47都道府県に拡大され、解除後の現在に至っても、入込客数の回復が見込めない状況であるが、全国に誇れる「鮭のまち村上」として、鮭文化に関わる情報の発信に取り組んでいく。

問 村上地区で作られる「塩引き鮭」のブランド化についての見通しは。

答 村上市観光協会、イヨボヤの里開発公社など一丸となって全国に発信をしている。本市もテレビや雑誌



木村 貞雄 議員

などのメディアによる情報発信に努め、「鮭のまち村上」のブランド力に磨きをかけていく。

問 鮭は食文化としても多くの料理があるが、今後食材として新たな開発を考えてみては。

答 鮭の料理本「さけのごっこお」を元に、イヨボヤの里開発公社の企画により、鮭の料理本「鮭のごちそう」が本年10月の出版に向けて製作中である。

問 新潟県洋上風力発電導入研究会の検討において、鮭の回帰性に影響が無いように、早めの調査の実施をお願いしたいが。

答 鮭の回帰性に影響を及ぼすことはあつてはならないことであり、村上の鮭に関する文献調査と併せ、鮭に関する有識者へのヒアリングを実施し、影響の調査を行う。

コロナ禍での将来財政は



鈴木 好彦 議員

問 市民は本市財政の将来に安心しているのか、この災禍を市民も共有する見地から、何かしらの覚悟が必要か。

答 新型コロナウイルス感染症の拡大により世界的規模で経済へ影響が及んでおり、本市においても、自主財源である市税収入の落ち込みや全国的な消費の落ち込み等により地方消費税交付金をはじめとする、国からの各種交付金の減額も見込まれ、財源の確保が一段と厳しくなると危惧している。このことから、国に対しては、地方交付税をはじめとする地方財源の確保を強く要望するとともに、引き続き行財政改革を進め、将来にわたって持続可能な財政運営となるよう取り組んでいく。

当初予算と補正予算の補正額の推移 金額：千円

	当初予算	補正予算	当初比	補正額
令和2年度	32,100,000	40,005,500	124.63%	7,905,500
令和元年度	32,560,000	34,661,100	106.45%	2,101,100
平成30年度	34,270,000	37,924,715	110.66%	3,654,715
平成29年度	32,980,000	35,909,499	108.88%	2,929,499
平成28年度	31,790,000	34,544,569	108.66%	2,754,569

年度半ばにもかかわらず、例年にならぬ大幅な補正額となった補正予算

問 イノシシ被害対策の基本的な方針は。

答 本市をはじめ、JA等の農業団体、猟友会が構成する「村上市有害鳥獣被害防止対策協議会」を設置し、鳥獣被害防止対策についての情報交換や駆除方法などを協議し対策を講じている。被害防除対策では、国の補助制度などの活用を図り、電気柵の設置の推進と共に、防護ネットや追い払い用資材に対する補助制度を設けおり、捕獲体制では、今年度、イノシシ用のくくり罠を105基増設し、捕獲強化に努めるとともに、イノシシの捕獲率向上のため、猟友会を対象に捕獲技術研修会を実施し、捕獲技術の向上に努めている。

綱紀肅正に向けた取り組み



高田 晃 議員

問 職員の非違行為が相次ぐ中、信頼回復と再発防止に向けた全庁的な取り組みが急がれるが、職員の行動規範やガバナンス（内部統制）の強化、コンプライアンス（法令順守）の徹底など、綱紀肅正の推進策は。

答 消防士が酒気帯び運転により自損事故を起こすという交通違反を犯し、懲戒免職処分とした。昨年度同様の不祥事が発生した後、職員一人一人が法令順守を意識して職務を遂行していただだけに、誠に遺憾である。不祥事防止に向けた行動指針の作成に着手したところである。

問 職員の事件・事故が起きた以降に、原因究明するポジションを設けたか。
答 一人一人の職員の高い

コンプライアンス意識とそれを保てる環境づくりが大切である。原因究明の特別なセクションは設けていない。

問 再発防止に向けた、行動指針の作成に取り掛かっているとのことだが、いつから始めたのか。

答 処分後に策定を始め、今月中には策定できるよう、担当部署で取り組んでいる。

問 各自治体でも苦慮して再発防止策を講じている。本市の行動指針により、倫理意識や行動規範を共有することは、大切なことだと感じるが。

答 行動指針は具体的なな方向性を明示化するために取り組んでいくこととした。必ずゼロにしていくという覚悟で取り組んでいきたい。



不祥事防止と信頼回復に取り組む市役所



市役所大町側の景観

問 歴史的風致維持向上計画に基づき実施している歴史まちづくり事業に合わせ、事業区域である大町の方々や村上中央商店街の皆さんから旧ウオロク跡地を駐車場として整備し、公衆トイレを設置してほしいとの要望がある。町屋の人形さま巡りをはじめとしたイベントなど開催期間中は特に大型バスの駐車場がなく、個人の方の敷地に駐車している状態である。まちの景観も考え市役所大町側車庫周辺を改修し、大型バスも駐車できる駐車場の整備と公衆トイレの設置ができないか。

答 大町側の市役所敷地内に大型バ

ス2台分の駐車スペースを11月中旬に整備する。現時点では公衆トイレについては、市役所庁舎やクリエート村上のトイレをご利用いただくことを考えているが、市役所大町側歩道が車庫脇で途切れているなど問題もあり、歴史的風致維持向上計画の期間の中で一定の形ができるよう、庁舎周辺整備の中で進めていく。

問 コロナ禍の中で市内企業の多くが大変苦しい事業経営を強いられている。働く皆さんも不安な勤務状態であり、今後のコロナ対策に資するため「村上市内企業実態調査」を行い、対策を講じるべきではないか。

答 現時点での実態調査は考えていないが、引き続き市内企業の実態把握に努め、対策を講じていきたいと考えている。



佐藤 重陽 議員

大町・市役所周辺整備

地域消防力を維持するために

問 村上消防団の適正な団員の配置体制づくりの手順と方向性は。

答 本市の消防団の状況は、平成20年の合併時に2329人であった団員の数が、令和2年4月の時点では2101人と、228人減少し、団員の確保が難しい状況である。消防団員の加入促進を図るため「消防団協力事業所表示」制度を導入し、消防団員として活動しやすい社会環境の整備に努めてきた。分団の各部に配備するポンプ台数が201台であるのに対して、部の数が135部と、部の数がポンプの台数を下回っている状況であり、本年4月の消防団の



消防団の再編計画に向けて



河村 幸雄 議員

現員数をベースに、今後将来にわたって持続可能な組織について再編計画を取りまとめる。

問 消防団員の負担軽減を図るために、訓練や行事の見直しを今後どう考えていくのか。

答 消防団員として活動していく上で、訓練は必要と考えているが、これまで地域ごとに行われていた春の消防演習とポンプ操法競技会を市全体で一つにまとめて開催する予定であった。今後、団員の負担軽減の観点から見直しの検討を考えている。

問 消防団員の確保の対策は。

答 退団された元団員の皆さまに平時の際の「機械器具の点検」や災害発生時の「避難誘導」、火災鎮圧後の「警戒」といった活動に従事していただく「機能別団員」として協力をいただけないかと検討をしている。

村上総合病院開院日程は



鈴木いせ子 議員

問 村上総合病院は12月開院予定だが、詳しい日程について伺う。

答 村上総合病院の移転新築工事は順調に進んでおり、建物の引き渡し時期は10月上旬の予定で、その後11月末までの間に、新たな医療機器や備品の搬入と設置、関係法令の申請に合わせた検査、ヘリポートの離着陸訓練を行う。また、12月1日から入院患者の移送を行い12月3日から新病院での外来診療が開始できるように調整していくと聞いている。

問 病床数263の内訳と19診療科のドクターの確保は。

答 病床数は、3階の地域包括ケア病棟に60床、4階と5階の一般病棟に203



開院が待たれる新村上総合病院

床が配置され、開院時には問題なく19診療科がスタートできる見込みであると聞いている。

問 新病院への交通体系はどのようになるのか。

答 新潟交通観光バスが運行する市内路線バスのうち、北中線、塩野町線、大須戸線、高根線、縄文の里・朝日線の5路線は、平日の午前8時を中心、行き帰りそれぞれ2ないし3便が乗り入れする。小岩内線、松喜和線、岩船駅前線の3路線は、全ての便が移転後の病院を経由する。まちなか循環バスの大回り全5便とせなみ巡回バス全4便も移転後の病院経由のルートに変更になる。運行距離が変わることから、料金が安くなる区間と高くなる区間があるため、市報等で広報していく。

農村・農業には持続的な支援を



稲葉久美子 議員

問 岩船産コシヒカリの仮渡金値下がりへの対策は。

答 岩船米の基本戦略「売れる米づくりから売る米づくり」の方針の下、各認定方針作成者へ主食用米の生産数量目安を提示し、産地交付金や本市単独助成の支援と併せて、非主食用米への転換を図っている。今後は、令和3年産主食用米の生産数量目安の配分に向けて、需給動向を見極め、需要に応じた生産となるよう取り組んでいく。

問 地域の特性を生かした持続可能な農業が重要と考えるが対策は。

答 農地や水路などの保全管理に対する負担が増加し、農業農村環境に与える影響が懸念されるため、国の「日本型直接支払制度」の交付

金を活用し、草刈りや泥揚げなど、農地維持のための活動を支援している。

問 新型コロナウイルス感染症で診療自粛による収入減の状況はどのようになっているか。

答 県の5月の調査では「患者急減による減収」、「施設改修・物品購入による費用増」で医業収入は対前年同月比で減少している。また、地元医師会に確認したところ、市内でも患者の減少があり、特に発熱による外来診療が減少した小児科における患者数の減少が大きいと聞いている。地域住民の命と健康を守り抜くために新潟県市長会を通じて、公立・公的病院等に対して必要な財政措置を国に要望している。



自然と笑みがこぼれる秋の風景



移住者への情報発信

問 新型コロナウイルスによる感染拡大は、いまだ収束の目途が立たないが、市民一丸となって元氣あふれる活力あるまちに向けて歩みを進めていかなければならない。Withコロナによる社会環境が変わる中で、都会を離れ、田舎で暮らす人たちが

増えることが予想される。このことをチャンスと捉え、交流・移住・関係人口などの創出拡大、サテライトオフィス(※)の誘致促進など地方創生を絡めた、有効な施策についての考えを伺う。

答 コロナ禍における生活意識の変化については、本年6月に公表され

た内閣府の調査において、三大都市圏の居住者で地方移住への関心が高くなっており、特に東京都区内に住む20代では35・4%と高い数字を示している。この状況を捉え、地方暮らしへの意識の高まりといった好機を逃すことなく、本市の具体的な取り組みとして、新潟県などが主催する移住希望者へのオンラインセミナーや相談会へ積極的に参加し情報発信を行うことや、空き家バンク事業、および「むらかみファン倶楽部」メールマガジン事業のさらなる充実を図っていきたいと考えている。

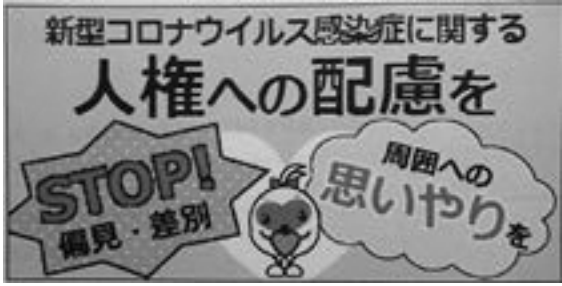
サテライトオフィスの誘致については、コロナ禍により多くの事業者が地方回帰を模索しているため、本市でも市内空き店舗等の利用を念頭に、現在「T企業を中心とした幅広い事業誘致を模索している。」



長谷川 孝 議員

※「サテライトオフィス」とは？ 企業本社や、官公庁・団体の本庁舎・本部から離れた場所に設置された小規模のオフィスのこと。

新型コロナウイルス感染症の医療体制



STOP偏見・差別(資料:新潟県福祉保健課)

問 市民の皆さまの感染防止の取り組みで、市内では感染者が発生していないが、冬場の感染拡大も予想され、市民の皆さまは不安な毎日をご過ごされている。新発田市に設置されたPCR検査センターで村上市、関川村の方は検査対象か伺う。

答 新発田北蒲原医師会会員の、かかりつけ医で受診すれば検査対象になることもあり得ると聞いている。村上市内でも診察に協力いただける医療機関はあり、採取した検体を県で検査しているが、市内の検体採取医療機関、検査数等は非公表であることを理解いただきたい。



富樫 雅男 議員

問 県内では既に10箇所の検査センターが設置されているが、村上市内での設置について伺う。

答 当初、県知事から村上市内での設置の提案があり、村上岩船郡医師会と村上保健所との協議の結果、村上保健所管内においては、センター方式で一カ所に集中させず、最寄りの医療機関での診察・検体採取の結論となった。今後は、村上保健所管内の感染状況を見極め、必要時に備えた準備として、地域外来・検査センターについては、村上保健所と村上岩船郡医師会が協議している。

問 感染者発生時の療養・入院施設の確保について伺う。

答 新潟県として、国によるピーク時の想定患者数を上回る数の療養・入院施設の確保はできている。

請願・陳情の手続き

～提出締め切りは定例会初日の14日前です～

市政に関する意見や要望があるときは、誰でも請願書や陳情書を市議会に提出することができます。提出された請願書や陳情書は、定例会ごとに開催する常任委員会で審査され、請願書については最終的に本会議で採決されます。

市議会に請願書や陳情書を提出される方は、次の要領で提出してください。

〇〇〇〇に関する請願(陳情)
請願(陳情)の要旨

請願(陳情)事項
1
2
3

年 月 日
村上市議会議長 〇〇〇〇様
郵便番号
住所
氏名 印
※法人の場合は名称及び代表者の職・氏名
連絡先(電話番号等)
※請願の場合紹介議員
署名又は記名押印

- ① 件名、要旨、請願(陳情)事項を記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所、氏名(法人の場合は、その名称、代表者の職・氏名)を記載し押印してください。
- ③ 請願書には、紹介議員1人以上の署名または記名押印が必要です。
- ④ 陳情書は、紹介議員の署名等の必要はありません。ただし、陳情書は議会の本会議での採決は行わず、所管常任委員会での審査のみとなり、常任委員全員の了承で願意了承となります。
- ⑤ 請願書・陳情書は、随時提出可能ですが、年4回(3月、6月、9月、12月)の各定例会で審査するために、定例会ごとに締切日を設けています。

【締切日】 定例会招集日の14日前(祝祭日の場合はその前日)の正午まで

【受付場所】 村上市役所4階 議会事務局(郵送でも可(締切日必着))

- ⑥ 請願書の審議結果については、はがきでお知らせします(陳情の審査結果については、提出者が市内の方の場合、はがきでお知らせします)。その他の方は、ホームページでご確認ください。なお、会期中に結果を出さず、次の定例会まで継続して審査する場合があります。

委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

総務文教

◎小杉 武仁 ○河村 幸雄
渡辺 昌 木村 貞雄
本間 善和 高田 晃
佐藤 重陽

◆村上市消防団の設置、定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 人員の見直しにより、消防団が行っている消火栓等の維持管理や、実務に関しての支障は生じないのか。

答 現在の団員実数が減るわけではないので、支障はないと考えている。

問 実務演習等では、最低でも3人態勢での消火訓練が実施されているわけだが、団員が減少している現状から、退職した団員に協力してもらったりなど、各方面隊においても体制の充実に係る方法を研究してみている。

答 機能別分団や機能別団員については、退職された方々

にも団員として協力を願うことも検討している。

◆村上市体育施設条例の一部を改正する条例制定について

問 旧上海府小学校は校舎と体育館に分かれるが、条例改正後における体育館の活用方法は。

答 老朽化が進んだ旧吉浦小学校体育館の機能を旧上海府小学校体育館へ移し、社会体育施設として活用する。

問 閉校時に活用検討委員会の中で、老朽化していない校舎を、青少年の臨海学校等の野外学習などの社会教育に活用してはとの意見も地元からあつたが、検討結果は。

答 検討委員会で検討した中で様々なアイデアをいただいたが、現在に至っているのが現状である。今後については民間利用も含めて検討を進め、

有効活用できるように努めた。

2年度一般会計補正予算

〔歳入〕
・国庫支出金

問 新型コロナウイルス感染症対応として、地方創生臨時交付金の残額がこの度計上されているが、今後、追加の見直しはあるのか。

答 国庫補助事業で取り組んでいる部分では、若干、見込

回線を新たに16回線追加し、25カ所にWi-Fiを設置する。内訳は村上地区11カ所、荒川地区2カ所、神林地区3カ所、朝日地区5カ所、山北地区4カ所である。

〔歳出〕
・総務費

問 庁舎情報管理経費の中で、電算業務委託料は公共施設のオンライン予約システムとの説明だが、具体的な内容は。

・消防費
問 コロナ禍の中、三密を避けてハザードマップを活用した防災訓練も必要と思われるが、今後、訓練の計画は。
答 必要なことは認識しているが、感染拡大防止の観点から状況を見極め、三密を解消しながら機会を捉えて実施したい。
・教育費
問 今回の補助金で樹木の伐採をする対象は何校か。
答 小学校4校と中学校5校、廃校になった小学校4校を予定している。

GIGAスクール構想へ向けて

める可能性はあるが、大型の追加は見込めないと理解している。

問 情報機器整備費補助金が増額となっているが、GIGAスクール構想(※)のモバイルルーター分の内容は。

答 遠隔学習事業として、Wi-Fi環境がない家庭にモバイルルーターを貸し出しする。

問 防災Wi-Fi工事で、整備される各地区の施設数は。

答 指定避難所に設置するが、設置箇所については、既設9

施設の利用予約ができるシステムを構築し、施設の空き状況を確認してもらい、利用者登録の上、事前予約に利用していただく予定である。



1人1台のタブレット端末配備

問 保健体育施設工事に係る箇所数は。
答 トイレの洋式化になるが、瀬波体育館2カ所、グリーンパークあらかわ10カ所、パーク神林6カ所、岩船運動広場2カ所、合計20カ所分である。

◆条例改正 1件

◆元年度特別会計決算

◆土地取得特別会計

◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。

※「GIGAスクール構想」とは？

義務教育を受ける児童・生徒のために、1人1台の学習用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画のこと。

市民厚生

◎長谷川 孝 ○鈴木 一之
鈴木 好彦 上村 正朗
富樫 雅男 稲葉久美子
鈴木いせ子

◆村上市保育園等施設整備計画
画審議会条例の一部を改正する条例制定について

問 審議会の概要は。

答 令和4年度からの計画の方向性・あり方について協議を願うものであり、構成員は15名である。なお、この一部改正は病児保育施設および施設整備計画の策定に必要があると認められる施設を追加するものである。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(向ヶ丘保育園、みのり保育園)

問 指定管理料積算内訳では、5年間の人件費が同額となっているが職員の昇給は含まれないのか。

答 国が定める配置基準に係る人員分の人件費については、公定価格に含まれて反映されるため、公定価格の改定があ

れば協定額の精算で対応する。公定価格に含まれない人件費については、5年間据え置き積算としている。

2年度一般会計補正予算

【歳出】

・総務費

問 防犯対策費として防犯灯のLED化が進められているが、現在の状況は。

答 予算の範囲内で計画的に進めている。3月末現在での

さらなる福祉の充実を

LED化率は34%である。

元年度特別会計決算

◆国民健康保険特別会計

問 不納欠損額・収入未済額合わせて1億5千万円位になるが、資格証、短期証の世帯数は。

答 8月1日現在で資格証94世帯、短期証51世帯である。

問 この方たちが受診する場合の対応は。

答 資格証・短期証の方たちとは納税相談などで対応しており、受診の必要性がある場

合は特別な事情ということとで短期保険証を発行している。問 人間ドックの助成額が他市町村と比べて低いのではないか。

答 助成を決定するに当たって国保の財政運営を第一に考えて1万円と決めたもの。被

保険者数が減少している中で受診者が増えていることはありがたい。

問 湯つくり・湯つたり事業について、旧村上市から行っ

てきた事業であり、監査報告では見直しも指摘されているがどのように考えているか。

答 温泉活用事業については効果が無いわけではないが、他の保健事業と同じく費用対効果や医療費抑制に資する事業なのか総合的に検討している。一つである。

◆介護保険特別会計

問 保険者機能強化交付金は自立支援に取り組んだ市町村に交付されるものか。

答 地域支援事業の中の介護予防事業を強化する市町村に交付される。国の評価基準が決まっており、取り組みに応じて交付金の額が決まる。

問 高齢福祉サービスを必要とする人が、確実にサービスを受けられるシステムになっているか。

答 ケアマネジャーを通じて申請につながる方や民生委員、保健師等の見守り訪問等対象者を把握し、申請につなげ

る仕組みで現在取り組んでいる。

問 生活支援体制整備事業費の生活支援コーディネーターの人員配置について、新潟市等では各区に1人専任で配置しているが、本市は違うがなぜか。

答 他の自治体のように専任が望ましいが、受け手がいないため旧市町村単位で社会福祉協議会や総合型地域スポーツクラブのマネージャー等に他の業務を兼ねながらお願いしている状況である。



向ヶ丘保育園



みのり保育園

令和3年度から指定管理となる神林地区の保育園

◆請願 2件
◆条例改正 2件
◆2年度特別会計補正予算
◆介護保険特別会計
◆元年度特別会計決算
◆後期高齢者医療特別会計
以上を中心に審査しました。

経済建設

◎川崎 健二 ○川村 敏晴
姫路 敏 山田 勉
大滝 国吉 菅井 晋一
尾形 修平

◆村上市森づくり基本計画策定委員会条例制定について

問 委員会委員はどのような方々か。

答 具体的には、1号委員として大学の先生、経営コンサルタント、2号委員として下越森林管理署村上支所と村上地域振興局農林振興部の職員、3号委員として岩船郡木材組合に属する林業事業体から川中、川上、川下から2名程度で計6名程度であり、4号委員の予定はなく、合計15名くらいである。

問 委員の報酬及び費用弁償はどのようになっているか。

答 「村上市の特別職の職員で非常勤のもの」の報酬及び費用弁償に関する条例」に規定しているその他の委員会の委員とすることで、日額報酬で規定されている。長に当たる方は6500円、それ以外の

委員は6300円ということ想定している。

問 昨年度から森林環境譲与税の交付が始まっているが、予算付けの中で、森づくり基本計画に民有林も対象になると理解しているが、森林環境譲与税を活用した活動も想定されるのか。

答 森林環境譲与税をどのように活用していくか、森林整備にも充当されるべきものである、それらも加味した計画になる。

蒲萄スキー場の今後は

2年度一般会計補正予算

・労働費

問 クリエイト村上のトイレの洋式化について、現在は、バスで来る観光客に対して、市役所かクリエート村上のトイレを利用するように案内をしていると思うが、クリエート村上はスリッパに履き替えなければならない。せつかく改修するのであれば、バスの駐車場もクリエート村上脇に

できるので、観光客が土足で利用できるようなにはできないのか。

答 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点で、直接の接触を避けるための改修に限定した。なお、土足での利用ができるようにという意見については今後検討していく。

・農林水産業費

問 農山村振興事業費の委託料について、交流の館「八幡」経費の指定管理料の追加であるが、算出方法は。

答 収入減という部分であれば、過去3年間の4月1日から6月18日までの間の、月ごとの平均と今年度の同月の対比の差額から、支出も同じように過去3年間の同月部分の平均と今年度の同月の対比の差額を引いて算出した金額である。また、公的な補助等が入っている場合は、除いて計算した。

元年度特別会計決算

◆蒲萄スキー場特別会計

問 平成26年に村上市蒲萄スキー場外部委員会が、市長の諮問に応じた7項目の答申を行った。その中で、今後の運営の方向性について、行政よりも民間が運営するメリットが大きいので、市直営のスキー場から民間運営への移行の検討を進めるべきとあり、庁内で課を超えた検討委員会を立ち上げ、地域や市民と共に、検討を進めるとあったが、現状は。

答 検討委員会自体は立ち上げていないが、内部会議や予算要求等それぞれの段階の中で、総務課、企画財政課と蒲萄スキー場の在り方について常に相談している。学校のスキー授業等にも使っており、地域の方の体育施設としての需要も大きいので、観光面だけでなくそのような観点からも考察が必要になってくる。蒲萄スキー場が将来どうあるべきか、観光課のみならず、全庁でこれまでの提言等を踏まえながら、改めて検討



小学校のスキー教室

◆簡易水道事業特別会計

問 繰入金が前年度より大きく増えている要因は。

答 使用料の収入減と、維持管理費の増加が主な要因である。

2年度事業会計補正予算

◆下水道事業会計

◆簡易水道事業会計
◆元年度特別会計決算

◆下水道事業特別会計

◆集落排水事業特別会計
◆元年度事業会計決算

◆上水道事業会計

以上を中心に審査しました。

令和2年第3回定例会 議決結果

令和2年第3回定例会が、9月2日から30日までの29日間の会期で開催され、市長提案32件、議会側提案の請願2件、議員発議9件を議決し、閉会しました。

議案審議結果

議案番号	事 件 名	結 果	表 決	議案番号	事 件 名	結 果	表 決
議員発議第11号	新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見のない、誰もが元氣あふれる活力のあるまちを実現するための決議	原案可決	全会一致	議第119号	公の施設に係る指定管理者の指定について(向ヶ丘保育園・みのり保育園)	原案可決	全会一致
議員発議第12号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第120号	村上市森づくり基本計画策定委員会条例制定について	原案可決	全会一致
議員発議第13号	コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備を図るため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第121号	令和2年度村上市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	全会一致
議員発議第14号	コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備を図るため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第122号	令和2年度村上市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議員発議第15号	新型コロナウイルス感染症対策の強化、少人数学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第123号	令和2年度村上市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第16号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第124号	令和2年度村上市簡易水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議員発議第17号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第125号	令和元年度村上市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議員発議第18号	後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第126号	令和元年度村上市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議員発議第19号	防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第127号	令和元年度村上市情報通信事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第110号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(伊藤 えり子氏:再任)	原案同意	全会一致	議第128号	令和元年度村上市蒲萄スキー場特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第111号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(和田 勝義氏:再任)	原案同意	全会一致	議第129号	令和元年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第112号	専決処分の承認を求めることについて(専第25号 令和2年度村上市一般会計補正予算(第7号))	承認	全会一致	議第130号	令和元年度村上市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第113号	村上市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第131号	令和元年度村上市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第114号	村上市消防団の設置、定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第132号	令和元年度村上市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第115号	村上市体育施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第133号	令和元年度村上市集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第116号	村上市保育園等施設整備計画審議会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第134号	令和元年度村上市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第117号	村上市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第135号	令和元年度村上市上水道事業会計決算認定について	原案認定	全会一致
議第118号	村上市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第136号	村上市立小中学校教育用端末購入契約の締結について	原案可決	全会一致
				議第137号	令和2年度村上市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	全会一致

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員	付託委員会	審議結果
加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助創設を求める請願	全日本年金者組合村上・岩船支部 支部長 小林 善明	高田 晃	市民厚生 常任委員会	採 択
後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書の提出を求める請願	全日本年金者組合村上・岩船支部 支部長 小林 善明	高田 晃	市民厚生 常任委員会	採 択

※請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

陳情の審査結果

件名	陳情者	所管委員会	審査結果
観光誘客の推進に関する陳情	村上観光文化活性協議会 会長 片野 鉄雄	経 済 建 設 常任委員会	願意了承
「コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村 直美	総 務 文 教 常任委員会	願意了承
新型コロナウイルス感染症対策の強化、少人数学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見書の提出に関する陳情	新日本婦人の会村上支部 代表 桑名 紀子	総 務 文 教 常任委員会	願意了承

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

意見書

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備を図るため、私学助成増額・拡充を求める意見書
- 新型コロナウイルス感染症対策の強化、少人数学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見書
- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書
- 後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書
- 防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進を求める意見書

以上の意見書が第3回定例会で可決され、関係行政庁に送付されました。

人権擁護委員が決まりました

次の方が議会で同意されました。(任期:令和3年4月1日～6年3月31日)



いとう えりこ 氏
(荒川地区・再任)



わだ かつよし 氏
(荒川地区・再任)

人権擁護委員は、人権擁護委員法の規定により、市長の推薦、市議会の同意を経て法務大臣から委嘱されています。法務局と連携して主に次の活動を行っています。

- ・人権相談を受け、問題解決のお手伝いをする。
- ・人権侵害による被害者を救済する。
- ・地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行う。

新型コロナウイルス感染症対策に関する差別や偏見のない、誰もが元気あふれる活力のあるまちを実現するための決議

令和2年9月2日、第3回
定例会初日に、議員発議により「新型コロナウイルス感染症
力のあるまちを実現するため

の決議」が上程され、全会一致で議決されました。

〈決議の内容〉

新型コロナウイルス感染症の感染者数が累計約7万人となる中、新規感染者の発生が高い水準で続く地域や、集団感染の発生が起きるなど、感染の収束が見込めないという「新たな困難に直面」しているとも言える状況下にあります。

このような状況下において私たちは、正しい情報・知識をもって、一人ひとりが冷静に行動することで、自らの命が守られ、そして大切な人の命を守ることをもう一度自覚し、この困難な状況を乗り越えるための行動をとらなければなりません。

全国では、感染された方やその家族、医療従事者やその関係者に対する、いわれのない差別が起こっています。新型コロナウイルス感染症という病気を理由にした差別や、



議員発議第11号による決議

医療従事者であるといった職業によって排除しようとする行為は決して許されるものではありません。

村上市民憲章は、唱和文に「はぐくもう 愛と思いやりのこころを」と謳います。

我々、村上市民が、「withコロナ」の時代の「新しい社会環境」づくりを共に進めることで、お互いに支え合い、思いやりの心を育て、家族や地域、郷土への愛をはぐくみ、「誰もが元気あふれる活力のあるまち」が実現されるよう、村上市議会は以下について決議します。

1 新型コロナウイルス感染症の感染者をはじめ、その家族および接触者等に対する差



シルクフラワーの青いバラ

新型コロナウイルス感染症の早期収束と観光関連業界の回復、医療関係者をはじめ社会生活を支えている方々に敬意と感謝の気持ちを表し、議員全員が観光ポロシャツで統一し、シルクフラワーの青いバラを着用しました。

別的な言動又は排除するような行為を行わないこと。
2 日々感染のリスクと向き合いながら最前線で闘っている医療従事者やその家族、関係する仕事に従事される方々をはじめ、配送業や清掃業など私たちの社会生活を支えて下さっている方々に対する敬意と感謝の気持ちを忘れないこと。
3 市は個人情報に十分配慮しつつ、これら事項が確実に行われるよう広報・周知に努めること。

開会にあたり議員全員が観光ポロシャツと青いバラを着用して、市民憲章を唱和しました

市議会では、定例会の会期が終了すると各常任委員会に分かれ、行政課題など各所管事項について調査しています。

市政をチェック!

閉会中事務調査



学校統合後の児童の様子を調査するため朝日さくら小学校と神納小学校を訪問しました。小規模校では集団行事の制約、クラブ活動の限定などの課題が指摘されていますが、統合によって両校では学校行事やPTAなど新たな活動の取り組みとして調和を図りながら、子どもたちも伸び伸びと学校生活を送っていると感じました。また、スクールバスの運行経路について、今後さらに効率的な運行を検討する必要性を感じました。

総務文教常任委員会
スクールバスの
効率的な運行を



子どもに係る諸問題および子育て支援における諸課題についての現状と課題を把握し、今後の本市議会としての対応および方策を導き出すことを目的として、「村上市家庭教育支援チーム」6団体ならびに「ここに食堂」の皆さまと意見交換会を行いました。各団体が行っている支援活動から事例の報告を受け、子育て環境の今以上の整備の必要性等を全体で共有し、取り組んでいくことが今後の課題であると思います。

市民厚生常任委員会
子育て支援の
課題解消へ



指定管理者であるゆりの会企業組合、とれたて野菜市かみはやし(株)、株まほろば、(株)笹川流れ観光開発について、コロナ禍における経営状況を把握するため聞き取りを行いました。売り上げについては、時短営業などにより6割減に落ち込んでいる施設があり、雇用調整助成金の申請をしているとのことでした。また、市の商品券と飲食券については、各施設とも大きな効果があり、大変助かっているとのことでした。

経済建設常任委員会
各道の駅の
「コロナ禍の影響は

委員会	調査日	場所	調査内容
総務文教常任委員会	7月16日	朝日さくら小学校 神納小学校	学校施設整備状況及び学校統合後の児童状況
市民厚生常任委員会	7月14日	村上市役所第1委員会室	病児保育センターの指定管理について ひとり親家庭のこどもの貧困状況について ヤングケアラー・多胎児家庭の現状について
	8月4日	村上市役所第1委員会室	ひとり親家庭のこどもの貧困状況について ヤングケアラー・多胎児家庭の現状について
経済建設常任委員会	8月6日	村上市役所第1委員会室	新型コロナウイルス感染症の影響による道の駅における指定管理者導入施設の経営状況等について

人ひとタビョー

広報特別委員会委員が
おじゃましました！

カヤックで笹川流れを体感して

いいやま たつや
飯山 達哉 さん (桑川)



■自己紹介をお願いします

神奈川県小田原市出身の28歳。今年4月、桑川に「笹川流れカヤックセンター」を開業して、カヤックでの笹川流れのツアーガイドやインストラクターを行っています。現在は、新潟市方面からのお客様が中心ですが、村上市内の方も次第に増えています。

■移住されたきっかけは

カヤックでの本州一周の旅で2017年夏に笹川流れを通りかかり、大いに気に入りました。その後北海道も一周しましたが、桑川をカヤックガイド開業の候補地と決め、昨年春に桑川に移住し準備を進めてきました。

■開業の地に選んだ理由は

起伏に富んだ美しい海岸線の存在はもちろんですが、初心者でも安全にツアーを楽しめる環境です。また、観光地としての知名度、アクセスしやすい場所であるほか、カヤックツアーの空白地帯でもあり期待が持てます。

■今後の抱負は

カヤックは最も水面に近いスポーツであり、陸上を歩くスピードで「海を歩く」感覚が味わえます。多くの方にカヤックの魅力を体感していただきたいです。また、笹川流れのほか、ダム湖での紅葉を巡るツアーなど、地域の美しい景観を再発見できるメニューを検討中です。

第61回岩船林業振興祭に参加

10月14日



「木を植えて希望を残そう未来へと」をスローガンに、第61回岩船林業振興祭が村上市民ふれあいセンターで開催されました。緑化思想の普及や森林整備の推進と林業の振興を図るため、林業関係者を中心に、本市と関川村の両議会の議員も出席しました。また、瀬波温泉のいこいの森児童公園において記念植樹が行われ、岩船小学校と瀬波小学校の6年生をはじめ、参加者全員で約200本のさまざまな苗木を植樹しました。

令和2年 第4回定例会のお知らせ(予定)

11月17日(火)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
12月1日(火)	定例会初日(本会議)
3日(木),4日(金) 7日(月),8日(火)	一般質問(本会議)
9日(水)	総務文教常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
10日(木)	市民厚生常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
11日(金)	経済建設常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
16日(水)	一般会計予算・決算審査特別委員会
21日(月)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。